

令和4年度 恩田地域ケアプラザPDCAシート\_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

各団体で長年活躍されている方の繋がりや関係性の構築されている地域です。各項目の最終目標にもある「地域アセスメントを通じ～」と記載されているように、地域アセスメントから把握した地域課題に向けてそれぞれ取り組んだことが人と人同士、人と活動、活動と活動同士等の繋がりに繋がっていくよう、地域の方々との関係や地域活動を大切にしながら、職場内で随時情報共有をしつつ連携を図り、柔軟に各項目の目標について取り組んでいく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会、民児協、地区社協、老人クラブ等々の各団体の会合や行事などに出向いて周知を行う。</li> <li>・ケアプラザ職員の名前。役割を記載したチラシを活用し、病院、施設、店舗等を訪問する。</li> <li>・これまでケアプラザとの関りが少ない地域や団体へのアプローチを行い、地域の活動団体へ出向く機会・場所を増やしていく。</li> </ul>
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域ネットワーク支援事業」の取組を通して、地区内の関係団体と連携し、生活困窮やひきこもりの方の支援を検討していく。</li> <li>・6職種会議、区との包括カンファレンス、関係者支援者会議等、顔を合わせる機会を活用し、それぞれが持ち寄った情報をつなげて、支援へ膨らませることができるようになる。</li> </ul>
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「チームオレンジ」の取組を通して、地区内の関係機関や団体と協力しながら認知症に関する取り組みを検討して実施する。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で子育て世代の方が地域で孤立することなく地域の関係機関や団体との協力ネットワーク構築の継続を推進する。</li> <li>・隣接しているあかね台中学校との連携を強化していきたい。定期テスト前の「おんちゃんの部屋」や職場体験、福祉教育(認知症サポーター養成講座等)を通じ、ケアプラザの機能や役割を知る機会を作り、将来の地域活動を担う中学生が、自分たちのできることを考えて頂く機会、きっかけになるよう協働する。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険事業所の訪問や運営推進会議への参加を通じ、個別に話を伺う機会を作る。ケアプラザの取組や役割を伝えていくPRを継続し、顔の見える関係性やネットワークの構築を行う。</li> </ul>

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

・「地域支援ネットワーク構築事業」では、生活支援課や関係諸団体と協働し、早期相談に繋がるPRマグネットを作成した。民生委員児童委員協議会定例会、田奈地区老人クラブ連合会会長会に於いて生活支援課による説明会を実施し、支援につなげることができた。「関係者支援者会議」をセーフティネット会議として実施し、具体的な支援検討の場として有効に活用することができた。  
 ・「チームオレンジモデル事業」では、キャラバンメイトの活動充実を目的にチームジャンパーを作成。恩田連合自治会の協力により「認知症サポーター養成講座」を含む認知症講座を5自治会で実施。「オレンジライトアップ」「オレンジウォーキング」等の啓発事業を実施した。  
 ・開設10周年記念式典に於いて、隣接するあかね台中学校の中学生在が「いきいきプラン」の目標としているバルーンアートでの多世代地域交流ができる場を創出した。「おんちゃんの部屋」「認知症サポーター養成講座」を今年度も継続実施することができた。

区からのコメント

・「地域ネットワーク構築支援事業」では、地域の特性を考えながら、地域の関係者に困窮者支援の理解を深めていくことに重点を置き、民児協や老人クラブ会長会で制度研修を実施できました。また、ケアプラザの広報誌で制度を紹介する連載コラムを掲載していただきました。地域特性をよく考慮した取り組みだったと思います。また、取組の一つとして、生活支援課とケアプラザの相談先案内マグネットシートを作製することができました。今後は、マグネットシートを有効に活用しながら民児協を中心に地域における困窮者支援のネットワークづくりのさらなる展開をお願いします。  
 ・地域で子育て支援に携わっている方々との顔の見える関係づくりを行い、それぞれの立場で感じている問題や課題が共通認識できればと考えております。地区別子育て連絡会の活用し、日頃からの情報共有が円滑に行える関係づくりができればと考えております。よろしく願いいたします。  
 ・地域の方にケアプラザをさらに活用していただくため、利用者懇談会を開催されました。そこでのご意見が様々な活動に繋がっており、とても有意義な会だったと思います。今年度で終了されたとのことですが、引き続き地域の方のご意見等お話ししていただける場を大切にしていいただければと思います。

# 令和4年度恩田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	各事業所との関係性を公平に保てるよう連携を図り、地域利用者がサービス事業者等の選定をする場合は、ホームページやサービスガイド等を示し、利用者、家族主体で選定していただくよう支援を行います。	個人情報保護に関する法令及び横浜市個人情報保護に関する条例並びに特記事項について、職場内研修や会議等の場を通して十分に理解するよう周知を図っていきます。
実績	利用者へのサービス事業所への選定の際は、ホームページやサービスガイド等を提示し、利用者や家族主体で選定していただくよう支援を行いました。	個人情報保護に関する条例並びに特記事項について、職場内研修や定例会議において、定期的に周知を行い、事故等がなく経過することができております。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	職員ひとり一人の専門性を高めるとともに、多職種と連携しチームアプローチができる体制を整備することによって、介護予防ケアマネジメント支援の質を向上していきます。	地域包括支援センターをはじめ、行政機関や各関係事業所等との連携を大切にし、住み慣れた地域での在宅生活を支援していきます。
利用料金・実費負担	介護予防支援(ケアマネジメント)費 4295円/月 介護予防支援(ケアマネジメント)費+初回加算 7230円/月 介護予防支援(ケアマネジメント)費+連携加算 7230円/月 介護予防支援(ケアマネジメント)費+初回加算+連携加算 10166円/月	要介護1・2 11965円 要介護3・4・5 15545円 特定事業所加算 3436円
職員体制	包括センター職員常勤兼務3名(うち管理者兼務1名) 常勤専従1名 非常勤専従1名	管理者 常勤兼務1名 介護支援専門員 常勤3名
契約者数	138件	109件

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「恩田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,364,531	208,550	20,573,081	20,573,081	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	232,340	△ 232,340	
横浜市による運営支援		867,000		867,000	△ 867,000	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	30,000	0	30,000	38,596	△ 8,596	
印刷代	20,000		20,000	27,890	△ 7,890	
自動販売機手数料	10,000		10,000	10,706	△ 706	
その他			0	0	0	
その他	239,601		239,601		239,601	
収入合計	20,634,132	1,075,550	21,709,682	21,711,017	△ 1,335	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,213,000	0	12,213,000	9,220,193	2,992,807	
本俸	8,284,000		8,284,000	6,237,148	2,046,852	
社会保険料	1,400,000		1,400,000	781,572	618,428	
手当計	2,400,000		2,400,000	2,090,907	309,093	
健康診断費	14,000		14,000	9,350	4,650	
勤労者福祉共済掛金	90,000		90,000	97,653	△ 7,653	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	25,000		25,000	3,563	21,437	
事務費	2,413,000	0	2,413,000	2,980,124	△ 567,124	
旅費	75,000		75,000	20,894	54,106	
消耗品費	320,000		320,000	807,497	△ 487,497	
会議ठीい費	0		0	0	0	
印刷製本費	370,000		370,000	458,494	△ 88,494	
通信費	600,000		600,000	769,577	△ 169,577	
使用料及び賃借料	21,000	0	21,000	21,120	△ 120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	21,000		21,000	21,120	△ 120	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	150,000		150,000	0	150,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	300,000		300,000	228,920	71,080	
職員等研修費	82,000		82,000	0	82,000	
振込手数料	25,000		25,000	16,978	8,022	
リース料	60,000		60,000	59,400	600	
手数料	100,000		100,000	0	100,000	
地域協力費	60,000		60,000	60,000	0	
その他	250,000		250,000	537,244	△ 287,244	
事業費	306,000	0	306,000	386,082	△ 80,082	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000	386,082	△ 122,082	
その他			0	0	0	
I C T整備費（追加）	0	198,550	198,550	198,550	0	
I C T整備費（追加）		198,550	198,550	198,550	0	
オンライン相談機器整備費（追加）	0	0	0	0	0	
オンライン相談機器整備費（追加）（モデル実施対象施設）			0	0	0	
サニタリーボックス（追加）	0	10,000	10,000	2,805	7,195	
サニタリーボックス		10,000	10,000	2,805	7,195	
管理費	4,923,000	0	4,923,000	3,808,494	1,114,506	
光熱水費	2,460,000		2,460,000	1,319,023	1,140,977	
清掃費	722,000		722,000	722,139	△ 139	
機械警備費	200,000		200,000	247,978	△ 47,978	
設備保全費	1,041,000	0	1,041,000	963,050	77,950	
空調衛生設備保守	250,000		250,000	203,781	46,219	
消防設備保守	65,000		65,000	64,306	694	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	26,000		26,000	26,070	△ 70	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	700,000		700,000	668,893	31,107	
共益費	0		0	0	0	
その他	500,000		500,000	556,304	△ 56,304	
修繕費	100,000		100,000	101,673	△ 1,673	
公租公課	700,000	0	700,000	256,793	443,207	
事業所税			0	0	0	
消費税	700,000		700,000	249,041	450,959	
印紙税			0	2,538	△ 2,538	
その他			0	5,214	△ 5,214	
その他			0	0	0	
支出合計	20,655,000	208,550	20,863,550	16,954,714	3,908,836	
差引	△ 20,868	867,000	846,132	4,756,303	△ 3,910,171	

自主事業費 収入	0	0	0	232,340	△ 232,340	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	386,082	△ 122,082	
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	△ 153,742	△ 110,258	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	10,000	0	10,000	10,706	△ 706	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
--------------------	--------	---	--------	--------	-------	----------------------

**令和4年度「恩田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）〈包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ〉**

収入の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,190,071	0	25,190,071	25,190,071	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	118,200	△ 118,200	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	4,400	△ 4,400	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	2,600	△ 2,600	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000	0	300,000	横浜市よりチームオレンジ
横浜市による運営支援						物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	31,446,071	0	31,446,071	31,271,271	174,800	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,080,000	0	24,080,000	20,149,391	3,930,609	
本俸	11,800,000		11,800,000	11,323,475	476,525	
社会保険料	2,600,000		2,600,000	2,166,873	433,127	
手当計	9,300,000		9,300,000	6,372,376	2,927,624	
健康診断費	40,000		40,000	33,013	6,987	
勤労者福祉共済掛金	300,000		300,000	248,967	51,033	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他	40,000		40,000	4,687	35,313	
事務費	948,000	0	948,000	1,013,104	△ 65,104	
旅費	190,000		190,000	56,028	133,972	
消耗品費	35,000		35,000	85,320	△ 50,320	
会議ठी費			0	0	0	
印刷製本費	100,000		100,000	163,747	△ 63,747	
通信費	250,000		250,000	14,850	235,150	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	132,000		132,000	0	132,000	
職員等研修費	20,000		20,000	45,200	△ 25,200	
振込手数料			0	4,285	△ 4,285	
リース料	25,000		25,000	0	25,000	
地域協力費			0	0	0	
その他	196,000		196,000	643,674	△ 447,674	
事業費	1,493,000	0	1,493,000	920,653	572,347	
協力医	630,000		630,000	378,000	252,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	168,506	△ 68,506	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	156,727	△ 2,727	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	81,232	227,768	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000	136,188	163,812	
その他			0	0	0	
管理費	1,615,000	0	1,615,000	1,012,382	602,618	
光熱水費	920,000		920,000	350,626	569,374	
清掃費	200,000		200,000	191,961	8,039	
機械警備費	70,000		70,000	65,918	4,082	
設備保全費	290,000	0	290,000	256,000	34,000	
空調衛生設備保守	60,000		60,000	54,169	5,831	
消防設備保守	20,000		20,000	17,094	2,906	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	6,930	3,070	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	200,000		200,000	177,807	22,193	
共益費			0	0	0	
その他	135,000		135,000	147,877	△ 12,877	
修繕費	126,000		126,000	27,027	98,973	
公租公課	260,000	0	260,000	31,907	228,093	
事業所税			0	0	0	
消費税	260,000		260,000	30,059	229,941	包括23,159円、生活6,900円
印紙税			0	462	△ 462	包括462円
その他			0	1,386	△ 1,386	包括1,386円
その他			0	0	0	
支出合計	28,522,000	0	28,522,000	23,154,464	5,367,536	
差引	2,924,071	0	2,924,071	8,116,807	△ 5,192,736	

自主事業費 収入	300,000	0	300,000	125,200	174,800	
自主事業費 支出	863,000	0	863,000	542,653	320,347	
自主事業 収支	△ 563,000	0	△ 563,000	△ 417,453	△ 145,547	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 恩田地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				4,807	5,713	-906	22,982	23,165	-183			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>収入合計(A)</b>	0	0	0	4,807	5,713	-906	22,982	23,165	-183	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0	4,400	1,332	3,068	16,725	16,571	154			0			0
	事務費			0	456	440	16	1,008	807	201			0			0
	事業費			0			0	121	138	-17			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>支出合計(B)</b>	0	0	0	4,856	1,772	3,084	17,854	17,516	338	0	0	0	0	0	0
	<b>収支 (A)-(B)</b>	0	0	0	-49	3,941	-3,990	5,128	5,649	-521	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	よこはまシニアボランティア登録研修会	平成30年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	地域包括ケアシステム等を鑑み個人の生活デザインも意識したシニア世代を応援する取り組みの一環。	1：高齢者		よこはまシニアボランティア登録研修会実施概要に沿って実施。4回/年（5.7.9.11月）	4	7
2	認知症サポーター養成講座	平成28年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	認知症の人も家族も住み慣れた地域で安心して生活ができ地域で支える取り組み。地域のキャラバンメイトの活躍の場。	5：地域		認知症サポーター養成講座実施概要に沿って実施。	5	93
3	介護者のつらい～あいおい～	平成25年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	介護者や介護予定者等に対し講話や情報交換等を通じて高齢期の生活課題や悩みを聞き在宅介護生活を継続的に支援する。また介護終了者などにボランティアスタッフとして開催を支えて頂き活動の場を提供する。	5：地域		就労中の方も参加できるよう、奇数月の土曜日の午後に開催。多くは専門職による講話・意見交換会。	5	38
4	か～る軽体操	平成24年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	高齢者の居場所づくりのため、介護予防などの体操による健康増進。	1：高齢者		健康運動指導士の指導により実施 24回/年：第1・3金曜日	46	394
5	なごみサロン	平成24年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	認知症カフェ。地域住民、認知症の方やそ家族の居場所づくりや交流を図り気軽に相談ができる。ボランティアの発表の場。	1：高齢者		協力医の無料健康相談併設。8/年回：第1水曜日（4.5.8.1月休）	9	79
6	ブラボロ恩田のんびりボランティアの日 いこいこ	平成30年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	初めてボランティア活動をする場所を提供し活動者の自発的活動の支援。	5：地域	1：高齢者	「よってこひろば」の運営、ケアプラザ事業で使用する物品の作成や手洗い。12回/年：第3金曜日と適宜実施	14	61
7	よってこひろば 恩田地域ケアプラザ	令和元年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	青葉区内の関係機関との連携による障害児者、引きこもりの方等を含めた多世代交流サロン。福祉施設の物販の販路拡大。	5：地域	2：障害児・者	福祉施設の物販（パン・野菜・手工芸品）販売、関係機関のミニ講話、相談会等のある多世代サロン。11回/年：第3金曜日	12	135
8	よってこひろば 田奈	令和元年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	青葉区内の関係機関との連携による障害児者、引きこもりの方等を含めた出張型多世代交流サロン。	5：地域	2：障害児・者	相談もできる多世代お気軽サロン。障害者施設との連携によるワークショップも同時開催。11回/年：第4火曜日	10	9
9	みんなでウォーキング	令和2年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	高齢者の通いの場。健康増進、仲間づくり、健康啓発を目的に準備運動・ウォーキング・クールダウンを一連の流れで実施。	1：高齢者	5：地域	ケアプラザ発着の健康ウォーキング。老人クラブ、保健活動推進委員会共催	9	50
10	どじょうすくい道場	令和3年度	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	コロナ禍の新たな通いの場とし、運動不足の解消、閉じこもり予防を図り、交流や仲間づくりの機会としての場。まら、芸を覚えることにより、自身の楽しみを見出す。	5：地域		安来節保存会 一宇川流 準師範を講師にビデオを見ながら、先生の指導を受ける。毎月1回（年間12回）継続して実施。必要に応じて自主化し、練習、仲間づくり、ボランティアでの披露等のきっかけも目指す。	0	0
11	利用者懇談会	令和3年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域の身近な福祉の公の施設として、地域の方に気軽に活用していただくためにご利用者や関係者、恩田地区の方々からご意見ご要望を気軽に話せる場とし、様々な意見を集約しケアプラザの運営改善を目指す。	5：地域		ご意見ご要望など、年齢を問わず、地域の方が気軽に話せる場として1回（年間12回）実施。	6	0
12	小さいいちご	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	親子の居場所作り	4：子ども・青少年		概ね0～1歳半までの子どもと親のひろば 毎週月曜日、水曜日10:00～15:00	28	60
13	大きいいちご	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	親子の居場所作り	4：子ども・青少年		概ね1歳半～3歳までの子どもと親のひろば 毎週火曜日、木曜日10:00～15:00	9	21
14	親子のひろば	平成27年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	親子の居場所作り	4：子ども・青少年		月齢を問わない、未就園児の親子で遊べるひろば 子育て事業終了後～15:00 土曜日 10:00～12:00	13	35
15	ぶれいば～く	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て中の保護者に対してケアプラザの周知 子育て中の母親の仲間作り	4：子ども・青少年		気軽に来られる、未就園児のフリースペース。自宅でも出来る簡単な遊びや工作、子育てに役立つ情報を発信する。	7	80
16	もみじのおてて	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域内にある保育園と共催し、子育て支援事業を行う	4：子ども・青少年		もみじ保育園との共催で、子育てに役立つ情報を提供したり、季節に合わせた行事を体験する。子育て相談も受け付ける	8	86

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	おりがみdeあそぼう！	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域のボランティアに活動の場を提供する。どなたでも参加できる落神を通じた交流の場。	5:地域		折紙で季節に合わせた工作をする 4回/年程度(第2火曜日 10:30~11:30)	4	32
18	悠YOUmen's①	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域内での男性の仲間作り ボランティアグループの育成	1:高齢者		毎月1回(第1月曜日) コロナ禍のため調理ができるようになるまでは、演奏を聴く講座、生活に密着した実用講座など、楽しく集うことを目的とした会を実施。	7	94
19	悠YOUmen's②	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域内での男性の仲間作り ボランティアグループの育成	1:高齢者		毎月1回(第4水曜日) コロナ禍のため調理ができるようになるまでは、演奏を聴く講座、興味関心のある講座など、楽しく集うことを目的とした会を実施。	7	30
20	骨盤底筋トレーニング塾	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	多くの女性の悩みである腹圧性尿失禁を予防し、外出の機会を減らすことなく、日常生活を送る為に、骨盤底筋を意識的に鍛える方法を学ぶ。	7:その他		第1・第3・第5火曜日(2部制) ピラティスエクササイズを取り入れたトレーニングを行い、尿漏れ予防に有効な正しい方法を習得する。	48	397
21	自主室	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中学生の学習スペースの確保や地域の方が静かに読書をしたり学んだりする場として、土日祝日の空いている部屋を活用。	5:地域		対象者は中学生以上。 土日祝日の9:00~15:00に空いている部屋を学習スペースとして利用する。	56	71
22	おんちゃんの部屋	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	あかね台中学校との連携	4:子ども・青少年		隣接するあかね台中学校の、定期テスト前の自習室	20	82
23	まちかど相談	平成25年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ボランティア活動の場の提供	5:地域		第2火曜日10:00~12:00 第4土曜日15:00~18:00 地域の方の法的な困りごとに対する、行政書士による無料相談会。	16	25
24	免疫力を高める健康体操	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍での健康づくり 自宅でする太極拳と呼吸法	5:地域		第1・3・5水曜日。2部制で実施。 日本成人病予防協会、健康管理士による呼吸法の指導による心身をリラックスする時間。	52	380
25	成瀬尾根の散策	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍での健康づくり、多世代交流	5:地域		春、秋/年2回。保管活動推進委員会、恩田地区社協共催。ケアプラザの近くの成瀬尾根を草木、花、昆虫の観察と解説を聞きながらゆっくり歩く。案内人にとロジストを依頼。	2	34
26	出張します！ 恩田地域ケアプラザ 桂台2丁目中自治会	令和4年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザが遠い地区へのケアプラザの機能の説明やPR。早期相談につなげ、地域での見守り体制を構築する。	5:地域		桂台2丁目中自治会館を会場とし、6回シリーズで実施。セミナーの後に相談会を実施する。認知症サポーター養成講座、ハマトリ講座、わたしノート書き方講座、成年後見制度の基礎知識等。	5	58
27	ノルディックウォーキング	平成27年度	2 包括	1:優先的に取り組み	介護予防の一環として、筋力の維持のためボールを利用し全身運動のノルディックウォーキングを定期的に行う。転倒予防を目的としている。	1:高齢者		毎月第1、第3火曜日より(8月中止)実施。ボールを持っていない方には、ケアプラザのボールの貸し出し。2回/年程度、講師による歩き方講座を予定。	9	20
28	GOGO元気塾	平成27年度	2 包括	1:優先的に取り組み	4回シリーズの講座を2カ所で開催。運動、口腔、栄養等、介護予防普及啓発講座。	1:高齢者		概ね65歳以上の方対象。自宅近くで気軽に参加できるような会場を恩田地域ケアプラザと田奈ステーション(田奈交流センター)で実施。	8	41
29	COCOA(コミュニティー・クッキング・アカデミー)	平成30年度	2 包括	1:優先的に取り組み	65歳以上の方で、低栄養が気になる方や、一人暮らしで栄養が偏っている方等に講師に招き、栄養講座を行います。	1:高齢者		年2回程度 栄養等の講座	0	0
30	みんな集まれラジオ体操	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍も影響もあり施設内で運動の機会が減ったためケアプラザで近隣の住民の方たちと職員と共にラジオ体操を行い運動を始めるきっかけや生活リズムを整える事を目指します。	5:地域		月曜日から土曜日まで、毎朝CDにてラジオ体操を流し、みんなで体操を行う。雨天中止	280	3104
31	ノルディックウォーキング体験会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	上半身の筋肉を使う運動効果が高いノルディックウォーキングを体験し運動の習慣の一つとして関心を持ってもらう	1:高齢者		講師2名の指導による体験会を6/21に実施。恩田CP周辺をウォーキング。雨天時は館内で実技指導。	1	8
32	移動販売と青空体操	令和2年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍での新しい通いの場	5:地域		福祉施設の駐車場でケアプラザの職員による運動指導。移動販売車の調整を行い、買い物に不便な地区での買い物支援も同時に行う。	23	158
33	よってこふあ〜む	令和4年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	将来的に農福連携を目指して、障害者、認知症の方、ひきこもりの方も気軽に参加できる通いの場とする。多世代交流。	5:地域		不定期に実施。土づくり、種植えから収穫まで楽しみながら行う。	13	78

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
34	チームオレンジ ステップアップ研修 (認知症講演会含む)	令和4年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	恩田地区のキャラバンメイトを中心とした「認知症さぼた一養成講座」の実施。若年性認知症当事者を招いた講演会など。	7:その他		不定期	4	43
35	夏休み企画 pepperくんと学ぶ	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍での子どもの居場所づくりと多世代交流	5:地域		夏休み 自治会との共催により、softbankより講師を招き、講義とクイズ形式での座学	1	19
36	てしごと日和	令和3年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍での集い場。手芸好きな方が集まりお喋りをしながら教え合いながらのさくひんづくり	5:地域		毎月2回	19	107
37	花植え	令和4年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザ七機内の環境整備	5:地域		不定期(自治会の地域清掃と日程を合わせて実施)	4	23